

◆プログラム再構築

●検討の様子● → ●ポイント再確認● → ●発表 表●

(ライフサポート ここはうす)



(みかんトリオ)



(できかけ教室)



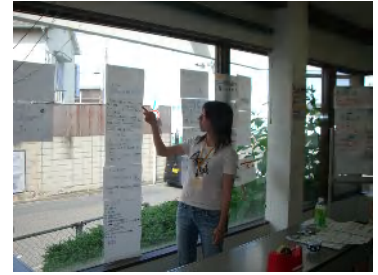
選考ポイント

★よきパートナーであり、
一緒に企画づくりができる団体

★夢学校でしかできないプログラム

★子ども達にとって魅力的なプログラム

- ・ ずれていませんか？
- ・ 忘れていませんか？
- ・ 違っていませんか？



授業プログラムづくり

テーマ	
団体名	
担当スタッフ名	
日にち	
場所	

タイムスケジュール

時間		内容	スタッフの役割	注意事項など
時刻	所要時間			

タイムスケジュール

時間		内容	スタッフの役割	注意事項など
時刻	所要時間			

必要な資源

	団体が準備するもの	本部が準備するもの	生徒が当日持参するもの
人			
もの・設備			
知識・技術			
資金			
その他			



大人がいいと思うことをそのまま実施しても、子どもに豊かな学びは実現できない。子ども達の視点を活かしたプログラムの再構築が求められる。プログラム名一つをとっても、学習主体者である子ども達を意識することでよりよいものへ変わるのが実感できる。

大島ゆめゆめキャンプ

one for all all for one

一人はみんなのために みんなは一人のために

小学生30人 + staff + 吉井先生 @ 大島 一泊二日の autumn camp!

船に揺られて大島到着。自分の力でバスに乗りキャンプ場へ。“ドキドキ ワクワク” 最高の一泊二日スタート。今回のキャンプは、大島育ち、熱いハートの持ち主 吉井先生の下、ある物を創作。キャンプ場内の様々な大きさの石にペインティング!!何を描くかは秘密。それは当日のお楽しみ。30人 + staff 全員が協力し、2日間の完成へと目指す。

夜はキャンプファイヤーに、たきぎ風呂・・・。

最高の2007・秋を大島で過ごそうぜ“♪”

いつ 10月13日(土)・14日(日)

どこで できかけ教室(大島)

目標

- ①表現の自由
自分の思いを言葉やリアクションにあらわす
- ②協力
みんなで協力して、全体で何かをなすとげる

タイムスケジュール

時間	内容	備考
13日		
13:00	今治港集合 フェリーで大島へ	○島までの移動は再度、検討 公共の路線バスを使うの?歩くの?歩いて15分 「しまなみ海道」を自転車というアイデアも出たが、自転車に乗ることができない人もいるからという理由でNG。
13:30	「できかけ教室」到着 テント設営 オリエンテーション	
14:30	制作「石にアート」	* 献立のアイデア求む
17:30	夕食準備 交代でお風呂	○10人くらいが一度に入浴可
19:00	夕食	
20:00	夜のワークショップ たるのお風呂	
	夜はほぼ自由	○「敷地内から出ない」など、やっていいことと悪いことはある。 周りの様子をみながら判断する「団体行動」 これが「テーマ」にも大きく関係している。
14日		
7:00	起床・朝食準備	* 献立のアイデア求む
8:00	朝食	
9:00	制作「石にアート」	* 献立のアイデア求む
11:00	昼食準備	
12:00	昼食	
13:30	「できかけ教室」出発	
14:30	今治港到着 解散	

◆プログラム再構築

お遍路さん ～心で学ぶ“癒し”の道のプレゼント～

お坊さんの話を通して、お遍路さんに理解を深める。また、お接待の時に渡すしおりやエコバッグを製作。実際にお接待をして癒しの心を学んでもらいたい。

お昼からはお経をよんだり、めい想をして、お寺の文化を学ぼう！

最後は掃除をして感謝の気持ちを表そう。

いつ 11月10日(土)・11日(日)

どこで 高野山今治別院・南光坊

目標①お接待を通して、優しい心を知る。

②四国遍路を体で感じる。

③常に活動の目的を忘れない。

タイムスケジュール

時間	内容	備考
10日		
8:30	スタッフ集合 準備	・事前準備
9:15	生徒受付 グルーピング	・5つのグループに分かれる
9:30	うどんづくり説明	
9:45	道具・具材の準備	・道具を準備し、小口ねぎ、ちくわ、かまぼこなどを切る。
10:10	お接待の仕込み①	・粉を網でふるう→食塩水を入れてもむ→こねる→ねかせる
11:10	今日、食べるうどん準備 (先生の仕込んだもので)	・のばす→切る→ゆでる→あらう→個々でどんぶりへ →あたためる→だしを入れる→具材をのせる
12:00	食べる	
13:00	お接待の仕込み② (自分の仕込んだもので)	・のばす→切る
14:30	片付け	
15:00	意見交換	
15:30	解散	
11日		
8:00	スタッフ集合	・テーブル、テント設営
8:30	全員集合	
8:45	お話	・6つのグループに分かれる。 ・お遍路さんや仏教の話聞く。
9:00	しおり、エコバッグづくり	・しおり、エコバッグづくり。 2つつくって、一つはお接待用、一つは自分用 しおりに書く言葉は子ども達が自由に
10:30	お接待(うどん班、シオリ・エコバ ック配り班ローテーション) お遍路さん体験	●スタッフの役割:グループに分かれた子ども達の支援 (うどんについて) ゆでたままを、10秒くらい湯通し→だしをかける→トッピング
12:00	昼食(うどん)	
13:00	護庫祈禱	●スタッフの役割:お寺なので静かにさせる
13:40	めい想 休憩	
14:30	お掃除(ぞうきんレース)	○その他、落ち葉でやきいも、かねをつくというアイデアも
15:00	最後の話し合い	・グループごとに1日の反省 心に残ったことの発表
15:30	解散	

事前に必要なこと

●パステルを学ぶ

先生の紹介

みかんトリオのお坊さん達は、私たちに癒しの心を教えてくれる人たちです。一緒にお寺でいろいろ学んでいこう。

みんなちがってみんないい ～見て！聞いて！自閉症を体験しよう！！～

午前中に、自閉症の人が感じていることを疑似体験して、その体験の感想を、自分のコトバで話すことによって、自閉症のことを理解する。

午後からは、自閉症の子ども達と対面し、ハンバーガーと一緒に食べて交流を深める。自閉症の子ども達から何かを得て、双方に学ぶことができる。

さいごに、みんなちがってみんないいの精神を身につける。

いつ 12月9日(日)

どこで テクスポート今治→
グランフジ→おんまや公園

目標①相手の視点に立って考えることを学んでもらう。

②自閉症の人が感じていることを共に感じてほしい。

③“みんなちがってみんないい”の精神を身につけてもらう。

タイムスケジュール

時間	内容	備考
10:00	説明会	・全体の説明
10:30	体験コーナー 5人×6グループ	●スタッフの役割：疑似体験の説明をする。 ・手先が不器用になる体験 音楽が流れる中で問題をとく聴覚の体験 視野が狭くなる眼鏡をかける視覚の体験 絵がある場合とない場合の違いを感じる伝言ゲーム
12:00	昼食(持参)	●スタッフの役割：この後の感想発表に向け、発表の準備を支援 質問の仕方、雰囲気作りを！
12:40	感想を話してもらう	・「困った表」シートを貼り付け、シートを見ながら発表。
13:10	お助けグッズの紹介	
13:40	自閉症の子ども達の情報確認	●事前にプロフィールを作成してもらっておく。理解しておく。
14:00	自閉症の子ども達と対面 質問タイム ハンバーガー店へ行き、 食べる おんまや公園へ歩いて行く おんまや公園で遊ぶ	・保護者からの引継ぎ ・子ども達はグループ内で「協力児さん係り」「記録係り」に分かれる。 ●スタッフの役割：声が大きくなっていないか、接触がストレスになっていないか注意する。
15:50	自閉症の子ども達の保護者に引継ぎ	・「記録係り」が中心となってできたこと、支援があったらできたことを報告する。
16:10	感想を話してもらう	・「ボクできるよ表」シートを貼り付け、シートを見ながら発表。
16:30	まとめ	
17:00	解散	

事前に必要なこと

- 疑似体験をしておく
- ハンバーガーを買う時のカードをつくる